

身体障害者 職業訓練生募集

訓練科目	定員	訓練期間	備考
一般事務科	10名	1年	高卒以上
製版印刷科	10名	1年	"
電子機器科	10名	1年	"
縫製科	10名	1年	"
建築科	10名	1年	中卒以上 言語聴覚者中心

●募集の期間

10月1日～11月30日

●入校選考日

12月15日予定

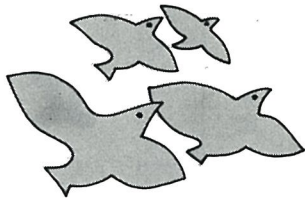
●授業料は無料

公共職業安定所長から指示を

受けた者は訓練手当が支給されます。

●問い合わせ先

千葉県立身体障害者職業訓練校
☎0472-917744



狩猟事故の 防止

十一月十五日から二月十五日まで狩猟が、解禁となります。狩猟事故を起こさないよう十分注意しましょう。



やさしさを行動に

十二月九日は「障害者の日」

十二月九日は「障害者の日」です。

障害を持つ人への問題は、単に障害を持つ人だけでなく、わたしたち一人ひとりが、自分自身の問題として考える必要があります。また、幅広い社会的な連帯意識を持って解決していくことが大切です。

障害を持つ人に対する理解と関心を深め、みんなが平等に暮らせる社会づくりをするためにはどうしたらよいのか。「障害者の日」を機会に、障害を持つ人と接するとき、どのような点に注意すればよいのか、改めて考えてみましょう。

障害者のための マークを知ろう

街を歩くと、いろいろなマークを目にします。その中には障害者のためのマークもあります。マークの意味を知る——これも障害者問題への理解を深めるための一歩ではないでしょうか。このマークは、手足の不自由な人が利用しやすい建物・施設



車いすと障害者リハビリテーション協会によって決められたものです。

図柄は、示すシンボルマークです。



手話窓口

このマークは、そこに手話のできる人がいます。

て、耳や口の不自由な人たちが利用しやすい窓口であることを示すシンボルマークです。図柄は耳をデザイン化したタツノオトシゴで、財団法人全日本ろうあ連盟のシンボルマークです。

障害を持つ人への エチケット

わたしたちの社会は、いろいろな人間の集まりであり、人は

みなお互いに助け合って生きています。

子供が手紙を出そうとして、ポストの前にいますが、背が低いのでポストの受け口まで手が届きません。そんなとき、大人がそばにいれば、ごく自然に手を貸して手紙が入られるようにしてあげましょう。

これと同じように、障害者の場合も自然な態度で接しましょう。

障害者とあまり接したことがない人のなかには、障害者に対して、一般の人とは全く違っているという偏見や誤解を持ち、同情や哀れみの気持ちで接する人が少なくありません。

わたしたちの社会には、背の高い人や低い人、速く走ることもできる人やできない人などがいます。これと同じように、障害を持つというものは、身長や運動能力の違い、個人差の一つなのです。

ですから、手助けするときも「障害者」だからでなく、困っているから手助けを——これが障害者に対するエチケットの基本です。

障害者が困っているのを見かけたから、その人が何をしてほしいのかをよく聞き、必要なときは快くお手伝いしましょう。